

3. 衛生部門

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
保健衛生総務費 1,077,486,718	<p>新型コロナウイルス感染症軽症者等に係る宿泊療養施設運営事業 20,045,012円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進み、入院患者の増加が見られた場合、重症者に対する医療資源の確保が重要となることから、新型コロナウイルス感染症の軽症者等について、病床確保の必要性等から入院措置が難しい場合の代替手段として、軽症者等が療養するための施設を運営することを目的として実施した。</p> <p>稼働実績：23人 稼働日数：66日</p>	<p>下北地域に宿泊療養施設を整備することで、長距離の移動による身体的な負担と他地域での療養という不安の解消が図られた。</p>
	<p>むつ市PCR検査センター運営事業費補助金 4,456,992円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の検査体制強化のために、PCR検査センターを運営する団体に対し、事業を継続的に実施するために必要な運営費の補助を目的として実施した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症に対する不安の軽減及び感染拡大防止が図られた。</p>
	<p>むつ市あんしん飲食店等・生産者支援事業 （むつ市あんしん飲食店等感染対策応援金） 9,396,758円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営が悪化した事業者及び感染対策を講じているむつ市感染対策あんしん飲食店等認定制度又はあんしん事業者認証制度の認定を受けている事業者を対象に、感染対策に要した費用の合計額に対し最大10万円を感染対策応援金として交付した。</p> <p>交付実績：115件</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている事業者の感染対策強化へ寄与したことで、飲食店等及び利用する市民の方々の安心につながった。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
保健衛生総務費 (続き)	<p>PCR検査無料化事業 24,640,770円</p> <p>青森県において、新型コロナウイルス感染症感染拡大傾向の際に、青森県知事の判断で感染不安を感じる無症状者にPCR検査受検の要請をすることが出来るとされており、当該要請があったことから、青森県新型コロナウイルス感染症検査無料化事業補助金を財源とし、むつ市PCR検査センターで無料検査を実施した。</p> <p>検査実績：3,231件</p>	<p>新型コロナウイルス感染症に対する不安の軽減及び感染拡大防止が図られた。</p>
	<p>抗原検査キット配布センター運営事業 17,946,364円</p> <p>新型コロナウイルス感染者の増加により、日々の検査数も増加していくなかで、医療現場の逼迫状態の回避と検査体制の強化を目的に抗原検査キットの無償配布を実施した。</p> <p>利用者数：8,716名</p>	<p>重症者リスクの低い方に、配布した抗原検査キットで自己検査をしていただくことにより、医療機関での検査数の逼迫回避と検査体制の強化が図られた。</p>
	<p>新型コロナウイルス感染症診療体制強化対策事業 7,650,000円</p> <p>医療機関の休診及び調剤薬局の休業が多くなる年末年始の期間に、抗原検査キットを用いた自己検査後の発熱患者等の診療を行う医療機関及び処方薬の調剤を行う薬局に対し、診療体制強化給付金を支給した。</p> <p>医療機関：7か所 調剤薬局：11か所</p>	<p>休診及び休業が多くなる年末年始に診療体制を強化することで、適切に受診や処方薬の受取ができ、特定の医療機関への受診逼迫の回避と市民の方々の安心につながった。</p>
	<p>健診WEB予約・電話予約運用支援事業【業務改革枠】 3,632,640円</p> <p>電話予約の代行業務やLGWANを利用した受付システム、WEBを利用した受付システムを導入することで、市民の利便性と職員の業務改善を目的として実施した。</p> <p>【利用者数】 電話予約（コールセンター）：3,576件 WEB予約：877件 代理予約（職員対応）：4,920件</p>	<p>令和3年度は職員対応の電話予約で約8,000件ほど対応してきたが、受付システムを導入し、約5割の業務改善となり、また市民からは対応が丁寧との好評を得ている。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																																															
健康増進費 80,699,557	<p>健康診査及びがん検診 (単位：人、%)</p> <table border="1" data-bbox="359 387 1075 936"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>健康診査</th> <th>胃がん検診</th> <th>大腸がん検診</th> <th>肺がん検診</th> <th>子宮頸がん検診</th> <th>乳がん検診</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">受診者</td> <td>男</td> <td>23</td> <td>1,335 579</td> <td>1,755 884</td> <td>1,642 770</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>30</td> <td>1,665 767</td> <td>2,615 1,449</td> <td>2,309 1,174</td> <td>1,235 946</td> <td>1,396 990</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>53</td> <td>3,000 1,346</td> <td>4,370 2,333</td> <td>3,951 1,944</td> <td>1,235 946</td> <td>1,396 990</td> </tr> <tr> <td colspan="2">対象者</td> <td>1,412</td> <td>15,538</td> <td>22,846</td> <td>22,846</td> <td>15,613</td> <td>11,400</td> </tr> <tr> <td colspan="2">受診率</td> <td>3.7</td> <td>※8.6</td> <td>※10.2</td> <td>※8.5</td> <td>※15.4</td> <td>※18.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※受診者下段は受診率算定の対象となる受診者数 ※大腸がん・肺がん検診は当該年度の40～69歳の受診者から算出 ※胃がん・子宮頸がん・乳がん検診の受診率は、前年度と当該年度の受診者から2年連続受診者を除いて算出 (胃がん50～69歳、子宮頸がん20～69歳、乳がん40～69歳)</p>	区分		健康診査	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	受診者	男	23	1,335 579	1,755 884	1,642 770			女	30	1,665 767	2,615 1,449	2,309 1,174	1,235 946	1,396 990	計		53	3,000 1,346	4,370 2,333	3,951 1,944	1,235 946	1,396 990	対象者		1,412	15,538	22,846	22,846	15,613	11,400	受診率		3.7	※8.6	※10.2	※8.5	※15.4	※18.7	健康増進法に基づく健康診査及び各種事業と各種がん検診を実施し、病気の予防及び早期発見に努めた。
区分		健康診査	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診																																										
受診者	男	23	1,335 579	1,755 884	1,642 770																																												
	女	30	1,665 767	2,615 1,449	2,309 1,174	1,235 946	1,396 990																																										
計		53	3,000 1,346	4,370 2,333	3,951 1,944	1,235 946	1,396 990																																										
対象者		1,412	15,538	22,846	22,846	15,613	11,400																																										
受診率		3.7	※8.6	※10.2	※8.5	※15.4	※18.7																																										
	<p>骨密度検診</p> <p>受診者 422 人 対象者 2,668 人 受診率 15.8 %</p>	年度内40歳から70歳までの5歳刻みの女性を対象に、骨粗鬆症の予防及び早期発見を目的に実施した。																																															
	<p>歯周疾患検診</p> <p>受診者 212 人 対象者 5,216 人 受診率 4.1 %</p>	年度内40歳から70歳までの5歳刻みの女性を対象に、口腔機能の確保と日常生活におけるQOLの向上を目的として実施した。																																															
	<p>肝炎ウイルス検診</p> <p>受診者 573 人 対象者 12,549 人 受診率 4.5 %</p>	40歳以上の未受診者等を対象に、肝炎対策の一環として実施した。																																															
	<p>結核検診</p> <p>受診者 0 人</p>																																																

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
健康増進費 (続き)	<p>健幸アップ事業 11,714,783円</p> <p>働き盛り世代への健康づくり対策の一環として、市民の健康意識の向上と健康づくりの定着化を目的として実施した。</p> <p>【参加者数】(募集人数1,000人) 943人</p>	<p>参加者数943名のうち、事業終了時までのアプリ利用率は約74.5%であった。また運動習慣のある人の割合が増加した。</p>
	<p>QOL健診 807,316円</p> <p>メタボ、ロコモ、口腔保健、こころの健康の4テーマによる総合的な健診判定に加え、その後の行動変容につながる健康教育を実施する健康増進プログラムで、20～39歳を対象に実施した。</p> <p>【受診者数】(募集人数50人) 43人</p>	<p>実施から評価までの期間が短く健診結果の改善には至らなかったが、受診者の健康意識の変容が見られた。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容		事 業 効 果																																																														
予 防 費 599,204,799	定期予防接種 (単位：人、%)		予防接種法に基づき、乳幼児から就学児童・生徒、高齢者に至るまで予防接種を実施すること 公衆衛生の向上に寄与した。																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>対象年齢等</th> <th>接種回数</th> <th>対象者数</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">麻しん 風しん</td> <td>1歳～2歳に至るまでの間にある者</td> <td>1回接種</td> <td>262</td> <td>247</td> <td>94.3</td> </tr> <tr> <td>就学の前年</td> <td>1回接種</td> <td>354</td> <td>334</td> <td>94.4</td> </tr> <tr> <td>二種混合</td> <td>11歳～13歳未満</td> <td>1回接種</td> <td>465</td> <td>436</td> <td>93.8</td> </tr> <tr> <td>B C G</td> <td>3か月～1歳に至るまでの間にある者</td> <td>1回接種</td> <td>302</td> <td>251</td> <td>83.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日本脳炎</td> <td rowspan="2">3歳～7歳6か月に至るまでの間にある者</td> <td>1期初回 3～8週間隔で2回接種</td> <td>898</td> <td>654</td> <td>72.8</td> </tr> <tr> <td>1期追加 1期初回2回目終了後1年間隔をあけ1回接種</td> <td>688</td> <td>463</td> <td>67.3</td> </tr> <tr> <td>9歳～20歳未満</td> <td>2期 1回接種</td> <td>1,257</td> <td>1,018</td> <td>81.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">四種混合</td> <td rowspan="2">生後3～90か月に至るまでの間にある者</td> <td>1期 初回 3～8週間隔で3回</td> <td>726</td> <td>691</td> <td>95.2</td> </tr> <tr> <td>1期 追加 1期初回3回目終了後12～18か月の間に1回接種</td> <td>401</td> <td>243</td> <td>60.6</td> </tr> <tr> <td>※1 子宮頸がん</td> <td>※2 中学1年生～高校1年生女子及びキャッチアップ対象者</td> <td>2価 1か月間隔で2回接種、 1回目の接種から6か月後に3回目の接種 4価 2か月間隔で2回接種、 1回目の接種から6か月後に3回目の接種</td> <td>6,520</td> <td>806</td> <td>12.4</td> </tr> </tbody> </table>						種 類	対象年齢等	接種回数	対象者数	接種者数	接種率	麻しん 風しん	1歳～2歳に至るまでの間にある者	1回接種	262	247	94.3	就学の前年	1回接種	354	334	94.4	二種混合	11歳～13歳未満	1回接種	465	436	93.8	B C G	3か月～1歳に至るまでの間にある者	1回接種	302	251	83.1	日本脳炎	3歳～7歳6か月に至るまでの間にある者	1期初回 3～8週間隔で2回接種	898	654	72.8	1期追加 1期初回2回目終了後1年間隔をあけ1回接種	688	463	67.3	9歳～20歳未満	2期 1回接種	1,257	1,018	81.0	四種混合	生後3～90か月に至るまでの間にある者	1期 初回 3～8週間隔で3回	726	691	95.2	1期 追加 1期初回3回目終了後12～18か月の間に1回接種	401	243	60.6	※1 子宮頸がん	※2 中学1年生～高校1年生女子及びキャッチアップ対象者	2価 1か月間隔で2回接種、 1回目の接種から6か月後に3回目の接種 4価 2か月間隔で2回接種、 1回目の接種から6か月後に3回目の接種	6,520	806	12.4
種 類	対象年齢等	接種回数	対象者数	接種者数	接種率																																																												
麻しん 風しん	1歳～2歳に至るまでの間にある者	1回接種	262	247	94.3																																																												
	就学の前年	1回接種	354	334	94.4																																																												
二種混合	11歳～13歳未満	1回接種	465	436	93.8																																																												
B C G	3か月～1歳に至るまでの間にある者	1回接種	302	251	83.1																																																												
日本脳炎	3歳～7歳6か月に至るまでの間にある者	1期初回 3～8週間隔で2回接種	898	654	72.8																																																												
		1期追加 1期初回2回目終了後1年間隔をあけ1回接種	688	463	67.3																																																												
	9歳～20歳未満	2期 1回接種	1,257	1,018	81.0																																																												
四種混合	生後3～90か月に至るまでの間にある者	1期 初回 3～8週間隔で3回	726	691	95.2																																																												
		1期 追加 1期初回3回目終了後12～18か月の間に1回接種	401	243	60.6																																																												
※1 子宮頸がん	※2 中学1年生～高校1年生女子及びキャッチアップ対象者	2価 1か月間隔で2回接種、 1回目の接種から6か月後に3回目の接種 4価 2か月間隔で2回接種、 1回目の接種から6か月後に3回目の接種	6,520	806	12.4																																																												
※1 子宮頸がんワクチン接種は、平成25年6月14日から積極的な接種勧奨を差し控えていたが、令和4年4月から積極的勧奨を再開。令和4年度から対象者人数はキャッチアップ対象者を含む。																																																																	
※2 キャッチアップ対象者とは、平成9年度～平成17年度生まれで、過去に子宮頸がんワクチンの接種を合計3回受けていない女性																																																																	

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容			事 業 効 果			
予 防 費 (続き)	種 類	対象年齢等	接種回数	対象者数	接種者数	接種率	
	ヒ ブ	生後2か月～60か月に 至るまでの間にある者	1回～4回 (接種開始時の年齢によって 接種回数が変わる。)	1,026	933	90.9	
	小 児 用 肺炎球菌	生後2か月～60か月に 至るまでの間にある者	1回～4回 (接種開始時の年齢によって 接種回数が変わる。)	1,062	933	87.9	
	水 痘	1歳～3歳に至るまでの 間にある者	1 回目	267	227	85.0	
			2 回目 1回目から6か月の間隔をあけて 1回接種	295	229	77.6	
	B型肝炎	生後2か月～1歳に至る までの間にある者	1 回目	242	223	92.1	
			2 回目 1回目から4週間以上の間隔をあ けて接種	238	228	95.8	
			3 回目 1回目から5か月以上の間隔をあ けて接種	265	251	94.7	
	ロ タ ウイルス	生後6週～24週に至る までの者	1 価	285	281	98.6	
		生後6週～32週に至る までの者	5 価	291	244	83.8	
	高齢者用 肺炎球菌	65歳,70歳,75歳,80歳,85歳,90歳, 95歳,100歳で接種歴がない者 60歳～64歳で一定の 障がいがある者	1 回	2,300	502	21.8	
	高齢者 インフルエンザ	接種日現在 65歳以上の者 60歳～64歳で一定の 障がいがある者	1 回	18,902	11,954	63.2	
	インフルエンザワクチン接種費用助成金						
	助成対象者：生後6か月から小学6年生 接 種 者：2,403 人				インフルエンザワクチン接種 費用助成事業実施要綱に基づき、 接種費用助成を実施した。 ワクチン接種費用にかかる軽減 措置を講じ、感染の拡大防止、 重症化予防を図った。		

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
予 防 費 (続き)	<p>成人風しん抗体検査・予防接種費用助成金</p> <p>助成対象者：①妊娠を希望する女性（経産婦は除く） ②妊娠を希望する女性の夫及び同居者 ③風しん抗体価が低い妊婦の夫及び同居者 ※ただし、ワクチン接種歴、抗体検査受診歴、罹患歴がある者は除く。</p> <p>抗体検査受診者： 3人 ワクチン被接種者： 0人</p>	<p>風しん抗体検査及びワクチン接種費用助成事業実施要綱に基づき、費用助成を実施し、検査及びワクチン接種費用の軽減、感染及び先天性風しん症候群の予防を図った。</p>
	<p>乳幼児任意予防接種費用助成金</p> <p>おたふくかぜワクチンの接種費用の一部助成を実施した。</p> <p>接種者 ・おたふくかぜ 156人</p>	<p>乳幼児任意予防接種費用助成事業実施要綱に基づき、費用の一部助成を実施し、接種費用の軽減、感染予防、まん延防止及び重症化予防を図った。</p>
	<p>風しん追加的対策</p> <p>令和4年度無料クーポン券送付対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性</p> <p>・抗体検査受検者数 316人 うち予防接種対象者数 48人 ・予防接種実施者数 41人</p>	<p>風しんの抗体保有率の低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を令和5年3月31日までの期間に限り、予防接種法の定期接種の対象とし、抗体検査を受け、抗体価の低い場合に予防接種を実施した。</p>
	<p>新型コロナウイルスワクチン接種事業</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種実施に向け、接種体制を着実に整備することで、接種実施期間に希望する全市民の早期接種を実現した。</p>	<p>新型コロナウイルスワクチンを接種することで、重症化や感染拡大を抑制することができた。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																				
母子衛生費 79,183,295	妊婦委託健康診査 25,956,460円 実人員 356人 延人員 2,741人	妊婦を対象に、医療機関での定期健康診査を実施。基本的健康診査14回分と超音波検査等の一部検査を公費負担することで、経済的負担の軽減と妊婦の健康増進を図った。																				
	乳幼児健康診査 6,504,976円 (単位：人、%) <table border="1" data-bbox="359 741 1075 1066"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10か月児健康診査</td> <td>265</td> <td>258</td> <td>97.4</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児健康診査</td> <td>246</td> <td>246</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>2歳児健康診査</td> <td>275</td> <td>271</td> <td>98.5</td> </tr> <tr> <td>3歳児健康診査</td> <td>300</td> <td>297</td> <td>99.0</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	対象者数	受診者数	受診率	10か月児健康診査	265	258	97.4	1歳6か月児健康診査	246	246	100.0	2歳児健康診査	275	271	98.5	3歳児健康診査	300	297	99.0	子どもの疾病、障がいの予防及び早期発見、早期治療を目的に各種乳幼児健康診査、保健指導を実施することにより心身両面から母子の健康増進を図った。
	区 分	対象者数	受診者数	受診率																		
	10か月児健康診査	265	258	97.4																		
	1歳6か月児健康診査	246	246	100.0																		
2歳児健康診査	275	271	98.5																			
3歳児健康診査	300	297	99.0																			
産婦健康診査 868,120円 助成件数 177件	産後1か月の産婦健康診査の費用を助成することで、全ての産婦が健診を受けられる環境を整えることができ、産婦の心身の健康保持につなげることができた。																					
新生児聴覚検査 857,450円 助成件数 163件	新生児聴覚検査費用を助成することで、家庭の経済的負担の軽減を図り、難聴の早期発見、早期治療につなげることができた。																					

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																																																																																																																				
斎場管理費 41,510,489	<p>市内4斎場管理業務</p> <p>○火葬業務委託 委託契約額 13,662,000円</p> <p>○利用状況</p> <table border="1" data-bbox="368 483 1417 1003"> <thead> <tr> <th rowspan="3">地区名</th> <th colspan="14">火 葬 件 数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）</th> <th rowspan="3">待 合 室 利用者数</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">総数</th> <th colspan="2">12歳以上</th> <th colspan="2">12歳未満</th> <th colspan="2">死産児</th> <th colspan="2">人体の一部</th> <th colspan="2">改葬のため</th> <th colspan="2">動 物</th> </tr> <tr> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>市内</th> <th>市外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>む つ</td> <td>634</td> <td>611</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td>8,084 人</td> </tr> <tr> <td>川 内</td> <td>417</td> <td>94</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>314</td> <td>9</td> <td>1,948 人</td> </tr> <tr> <td>大 畑</td> <td>195</td> <td>195</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td>2,253 人</td> </tr> <tr> <td>脇野沢</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td>355 人</td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>1,271</td> <td>925</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>314</td> <td>9</td> <td>12,640 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※むつ市斎場の人体の一部（むつ病標本1件）は上記実績に含まず</p> <p>○修繕工事 【むつ市斎場・大畑斎場・脇野沢斎場】 ・火葬施設修繕工事 工事請負費 8,525,000円 ①むつ市斎場 1・2号炉セラミック張替、1号炉霊台車耐火物取替、ベントトップ及び焼却炉煙道耐火物取替修繕、焼却炉主燃焼炉壁面セラミック及びロストル取替、火葬炉部品取替 ②大畑斎場 2号炉霊台車耐火物取替、1・2号炉バーナー制御盤主要部品取替、汚物炉バーナー部品取替、汚物炉ロストル取替、火葬炉部品取替 ③脇野沢斎場 燃料ポンプ修繕、火葬炉部品取替 【川内斎場】 ・火葬施設修繕工事 工事請負費 3,080,000円 2号炉台車ブロック打替、2号炉主燃焼炉断熱扉打替、胞衣炉再燃焼バーナ廻り・前絞り補修、2号炉・胞衣炉・動物炉・レギュレーティングコック交換、棺受金物交換</p>	地区名	火 葬 件 数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）														待 合 室 利用者数	総数	12歳以上		12歳未満		死産児		人体の一部		改葬のため		動 物		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	む つ	634	611	8	1	0	7	0	6	1	0	0	/		8,084 人	川 内	417	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0	314	9	1,948 人	大 畑	195	195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/		2,253 人	脇野沢	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/		355 人	全 体	1,271	925	8	1	0	7	0	6	1	0	0	314	9	12,640 人	<p>人間の「死」という最後のときに、もっとも大切な家族や親しい人々とのお別れの場として、清潔で厳粛な斎場の利用に供した。</p>
地区名	火 葬 件 数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）														待 合 室 利用者数																																																																																																							
	総数		12歳以上		12歳未満		死産児		人体の一部		改葬のため		動 物																																																																																																									
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外																																																																																																									
む つ	634	611	8	1	0	7	0	6	1	0	0	/		8,084 人																																																																																																								
川 内	417	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0			314	9	1,948 人																																																																																																						
大 畑	195	195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/		2,253 人																																																																																																								
脇野沢	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0			/		355 人																																																																																																						
全 体	1,271	925	8	1	0	7	0	6	1	0	0	314	9			12,640 人																																																																																																						
墓地公園管理費 18,729,683	<p>墓地公園管理業務</p> <p>○墓地公園管理業務委託 委託契約額 4,342,800円</p> <p>○墓地公園区画増設工事 工事請負費 10,725,000円 第6区 イ種 126区画増設</p> <p>○新規申込 13区画 全区画数 2,167区画 使用数 1,898区画</p>	<p>故人を偲ぶ家族の絆を確認する場として環境を整え、公営墓地である墓地公園への需要に応えた。</p>																																																																																																																				

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果								
じん芥処理費 2,516,529,985	<p>ごみ収集運搬業務 281,924,731円</p> <p>○一般廃棄物収集運搬業務委託料 281,319,830円 ○家庭ごみ収集運搬量推移 (単位：t)</p> <table border="1" data-bbox="379 450 1054 584"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収集運搬量</td> <td>12,898.65</td> <td>12,783.05</td> <td>12,410.39</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ごみ収集・集団回収カレンダー等印刷費 383,691円 ○ごみ集積所用看板購入費 86,790円 ○ごみ集積所用看板用ステッカー等購入費 54,230円 ○ごみ集積所用グリーンネット購入費 80,190円</p>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	収集運搬量	12,898.65	12,783.05	12,410.39	家庭から分別排出されたごみの収集運搬を行うことにより、生活環境の保全に寄与した。
	令和2年度	令和3年度	令和4年度							
収集運搬量	12,898.65	12,783.05	12,410.39							
	<p>市指定ごみ袋関係業務 51,762,220円</p> <p>○市指定ごみ袋等製作費 40,973,020円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可燃（大） 2,350,000枚 ・可燃（小） 180,000枚 ・不燃（大） 90,000枚 ・不燃（小） 60,000枚 ・資源（大） 110,000枚 ・資源（小） 70,000枚 ・ボランティア袋 15,000枚 <p>○市指定ごみ袋等取扱委託料 8,819,650円 ○市指定ごみ袋等配達業務委託料 1,867,800円 ○印刷製本費 70,400円 ・粗大ごみ処理券 4,000枚 ○JANメーカーコード更新手数料 31,350円</p>	市指定ごみ袋の有料制により、家庭から排出されるごみの減量化を図った。								
	<p>資源ごみ集団回収業務 14,123,851円</p> <p>○資源ごみ回収奨励金 14,006,371円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収団体奨励金 <ul style="list-style-type: none"> 登録団体 82団体(交付有) 資源ごみ回収量1kg当たり 6円 交付金額 6,464,298円 ・資源ごみ回収業者奨励金 <ul style="list-style-type: none"> 登録業者 2業者 資源ごみ回収量1kg当たり 7円 交付金額 7,542,073円 <p>○関連経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ集団回収場所用消耗品購入費 117,480円 	資源ごみの回収団体及び回収業者に奨励金を交付し、リサイクルに対する意識の高揚に努めた。								

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																																																																																							
じん芥処理費 (続き)	○資源ごみ集団回収量推移 (単位：kg)																																																																																								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">品 名</th> <th colspan="3">資 源 回 収 量</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">可</td> <td>新 聞 紙</td> <td>251,497</td> <td>236,533</td> <td>223,082</td> </tr> <tr> <td>雑 誌 類</td> <td>165,438</td> <td>148,352</td> <td>143,912</td> </tr> <tr> <td>チラシ・包装紙類</td> <td>102,087</td> <td>95,617</td> <td>90,718</td> </tr> <tr> <td>ダンボール類</td> <td>265,450</td> <td>255,960</td> <td>249,514</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">燃 物</td> <td>牛 乳 パ ッ ク</td> <td>7,971</td> <td>7,714</td> <td>7,293</td> </tr> <tr> <td>布 類</td> <td>28</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>78,030</td> <td>83,338</td> <td>82,685</td> </tr> <tr> <td>白色トレイ</td> <td>3,644</td> <td>3,624</td> <td>3,668</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>874,145</td> <td>831,138</td> <td>800,872</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">不 燃 物</td> <td>スチール缶</td> <td>37,608</td> <td>35,479</td> <td>33,839</td> </tr> <tr> <td>アルミ缶</td> <td>56,164</td> <td>56,971</td> <td>55,120</td> </tr> <tr> <td>一升びん</td> <td>13,102</td> <td>11,297</td> <td>10,659</td> </tr> <tr> <td>ビールびん</td> <td>2,202</td> <td>1,735</td> <td>2,006</td> </tr> <tr> <td>鉄 類</td> <td>19,416</td> <td>21,663</td> <td>17,307</td> </tr> <tr> <td>無色のびん</td> <td>58,912</td> <td>56,339</td> <td>53,492</td> </tr> <tr> <td>茶色のびん</td> <td>81,083</td> <td>78,205</td> <td>74,069</td> </tr> <tr> <td>その他のびん</td> <td>32,043</td> <td>31,486</td> <td>30,075</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>300,530</td> <td>293,175</td> <td>276,567</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,174,675</td> <td>1,124,313</td> <td>1,077,439</td> </tr> </tbody> </table>	品 名		資 源 回 収 量			令和2年度	令和3年度	令和4年度	可	新 聞 紙	251,497	236,533	223,082	雑 誌 類	165,438	148,352	143,912	チラシ・包装紙類	102,087	95,617	90,718	ダンボール類	265,450	255,960	249,514	燃 物	牛 乳 パ ッ ク	7,971	7,714	7,293	布 類	28	0	0	ペットボトル	78,030	83,338	82,685	白色トレイ	3,644	3,624	3,668	小 計	874,145	831,138	800,872	不 燃 物	スチール缶	37,608	35,479	33,839	アルミ缶	56,164	56,971	55,120	一升びん	13,102	11,297	10,659	ビールびん	2,202	1,735	2,006	鉄 類	19,416	21,663	17,307	無色のびん	58,912	56,339	53,492	茶色のびん	81,083	78,205	74,069	その他のびん	32,043	31,486	30,075	小 計	300,530	293,175	276,567	合 計	1,174,675	1,124,313
	品 名		資 源 回 収 量																																																																																						
			令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																																				
	可		新 聞 紙	251,497	236,533	223,082																																																																																			
			雑 誌 類	165,438	148,352	143,912																																																																																			
			チラシ・包装紙類	102,087	95,617	90,718																																																																																			
			ダンボール類	265,450	255,960	249,514																																																																																			
	燃 物		牛 乳 パ ッ ク	7,971	7,714	7,293																																																																																			
			布 類	28	0	0																																																																																			
			ペットボトル	78,030	83,338	82,685																																																																																			
			白色トレイ	3,644	3,624	3,668																																																																																			
			小 計	874,145	831,138	800,872																																																																																			
			不 燃 物	スチール缶	37,608	35,479	33,839																																																																																		
				アルミ缶	56,164	56,971	55,120																																																																																		
				一升びん	13,102	11,297	10,659																																																																																		
				ビールびん	2,202	1,735	2,006																																																																																		
	鉄 類			19,416	21,663	17,307																																																																																			
	無色のびん			58,912	56,339	53,492																																																																																			
	茶色のびん			81,083	78,205	74,069																																																																																			
	その他のびん			32,043	31,486	30,075																																																																																			
	小 計			300,530	293,175	276,567																																																																																			
	合 計		1,174,675	1,124,313	1,077,439																																																																																				

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																																												
じん芥処理費 (続き)	<p>最終処分場管理業務 53,867,956円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場施設等運転管理業務等 28,238,551円 ○維持管理用物品購入費、光熱水費及び修繕料 14,191,695円 ○環境調査業務 4,308,150円 ○工事設計業務委託 935,000円 ○工事費 6,017,000円 ○各種法定検査手数料及び通信運搬費 177,560円 <p>下北地域広域行政事務組合負担金 2,104,550,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○じん芥処理費負担金 1,724,220,000円 ○ごみ処理量推移 (単位：t) <table border="1" data-bbox="376 840 1058 1420"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活系ごみ</td> <td>14,194.33</td> <td>14,156.47</td> <td>13,716.37</td> </tr> <tr> <td>事業系ごみ</td> <td>6,910.94</td> <td>6,874.24</td> <td>6,829.85</td> </tr> <tr> <td>総処理量</td> <td>21,105.27</td> <td>21,030.71</td> <td>20,546.22</td> </tr> <tr> <td> 可燃ごみ</td> <td>18,520.48</td> <td>18,446.71</td> <td>17,950.01</td> </tr> <tr> <td> 不燃ごみ</td> <td>941.09</td> <td>919.60</td> <td>870.21</td> </tr> <tr> <td> 粗大ごみ</td> <td>800.24</td> <td>796.07</td> <td>828.37</td> </tr> <tr> <td> 資源ごみ</td> <td>820.75</td> <td>830.48</td> <td>806.94</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>22.71</td> <td>37.85</td> <td>90.69</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○し尿処理費負担金 380,330,000円 ○し尿・浄化槽汚泥処理量推移 (単位：kl) <table border="1" data-bbox="376 1581 1058 1711"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処 理 量</td> <td>42,121</td> <td>42,365</td> <td>41,576</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	生活系ごみ	14,194.33	14,156.47	13,716.37	事業系ごみ	6,910.94	6,874.24	6,829.85	総処理量	21,105.27	21,030.71	20,546.22	可燃ごみ	18,520.48	18,446.71	17,950.01	不燃ごみ	941.09	919.60	870.21	粗大ごみ	800.24	796.07	828.37	資源ごみ	820.75	830.48	806.94	その他	22.71	37.85	90.69		令和2年度	令和3年度	令和4年度	処 理 量	42,121	42,365	41,576	<p>市内各地区4か所に所在する一般廃棄物最終処分場の施設管理及び周辺環境の監視を行うことにより、環境の保全を図った。</p> <p>ごみやし尿は、それぞれ下北地域広域行政事務組合所管の「アックス・グリーン」と「むつ衛生センター」において処理されている。</p>
	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																											
生活系ごみ	14,194.33	14,156.47	13,716.37																																											
事業系ごみ	6,910.94	6,874.24	6,829.85																																											
総処理量	21,105.27	21,030.71	20,546.22																																											
可燃ごみ	18,520.48	18,446.71	17,950.01																																											
不燃ごみ	941.09	919.60	870.21																																											
粗大ごみ	800.24	796.07	828.37																																											
資源ごみ	820.75	830.48	806.94																																											
その他	22.71	37.85	90.69																																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																											
処 理 量	42,121	42,365	41,576																																											
災害対策費 37,279,866	<p>災害等廃棄物処理事業【繰越明許】 37,279,866円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公費解体設計業務委託料 5,472,000円 ○公費解体業務委託料 31,251,000円 ○赤川地区整地作業委託料 556,866円 	<p>令和3年8月のむつ市・風間浦村豪雨災害において被災した全壊家屋6件の解体工事等を行った。</p>																																												

4. 労働部門

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																				
労 働 諸 費 60,925,382	<p>高齢者職業能力開発事業 9,155,192円</p> <p>○公益社団法人むつ市シルバー人材センター補助金</p> <table border="1" data-bbox="384 421 834 808"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>補 助 金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>9,317,231 円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9,262,498 円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>9,206,988 円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>9,152,024 円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>9,105,192 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○公益社団法人むつ市シルバー人材センター会員数の推移</p> <table border="1" data-bbox="384 904 895 1162"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>会 員 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度末現在</td> <td>575 人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度末現在</td> <td>581 人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度末現在</td> <td>593 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○県シルバー人材センター連合会会費 50,000円</p>	年 度	補 助 金 額	平成30年度	9,317,231 円	令和元年度	9,262,498 円	令和2年度	9,206,988 円	令和3年度	9,152,024 円	令和4年度	9,105,192 円	年 度	会 員 数	令和2年度末現在	575 人	令和3年度末現在	581 人	令和4年度末現在	593 人	<p>公益社団法人むつ市シルバー人材センターが行う高齢者就業機会提供事業、高齢者就業機会確保事業等に補助金を拠出することで、高齢者の就業機会が安定的に提供された。</p>
年 度	補 助 金 額																					
平成30年度	9,317,231 円																					
令和元年度	9,262,498 円																					
令和2年度	9,206,988 円																					
令和3年度	9,152,024 円																					
令和4年度	9,105,192 円																					
年 度	会 員 数																					
令和2年度末現在	575 人																					
令和3年度末現在	581 人																					
令和4年度末現在	593 人																					

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
労 働 諸 費 （続き）	<p>Uターン就職等推進事業 1,615,996円</p> <p>地域を支える人材の確保のため、首都圏等に在住する大学生等や転職希望者のU I Jターン就職を促進したほか、国で創設された移住支援金制度を活用したU I Jターン就職希望者等の受入体制の強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○Uターン等就職支援セミナー等 2回開催 参加企業計14社、計20人参加 ○Uターン就職フェア等への参加 2回参加 むつ市ブースへの来訪者計17人 ○むつ市移住支援金 600,000×2件（単身）=1,200,000円 	U I Jターン就職の促進及び受入体制の強化により、地域を支える人材の確保に寄与した。
	<p>離職者生活・再就職支援事業 47,656,695円</p> <p>新型コロナウイルス感染症又は原油価格・物価高騰の経済的影響に伴う経営状況悪化などの事業者都合等により離職した方の生活や求職活動を支援するため、給付金を交付したほか、離職者向けの合同企業説明会や資格取得講習会等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○離職者生活・再就職支援給付金 100,000×424人=42,400,000円 ○合同企業説明会 第1回：参加企業47社、186人参加 第2回：参加企業42社、141人参加 ○資格取得講習会 パソコン講習（Word）：参加者30人、受検者27人、合格者24人 パソコン講習（Excel）：参加者28人、受検者26人、合格者26人 介護職講習：参加者17人、資格取得者17人 ○介護事業者合同説明会 参加事業者14社、17人参加 	離職者の生活を支援るとともに、資格取得等を含めた再就職活動を支援した。

5. 農林水産部門

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
農業振興費 38,571,309	<p>経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金 1,404,000円</p> <p>経営所得安定対策事業に関して推進活動や要件確認等を行うむつ市地域農業再生協議会に対し、円滑に実施するために必要となる経費の助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：むつ市地域農業再生協議会 ・事業内容：経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金の推進事業 ・事業費：1,404,000円（人件費、事務経費等） ・補助金額：1,404,000円 〈参考〉経営所得安定対策の申請処理件数：54件（50,524a） 	<p>推進活動や要件確認等に必要となる経費を助成することで、経営所得安定対策を円滑に実施することができた。</p>
	<p>社団法人むつ市脇野沢農業振興公社運営事業費補助金 4,868,000円</p> <p>農地管理、担い手の育成、農業資源の活用による地域の活性化等に支援し、運営の安定化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業：764,000円 ・農地利用集積円滑化事業：4,104,000円 補助金 4,868,000円 	<p>農地の流動化の促進、管理耕作等により地域農業の安定が図られた。</p>
	<p>新規就農者育成総合対策事業（旧農業次世代人材投資事業） 18,246,000円</p> <p>地域農業の担い手を確保するため、49歳以下の新規就農者に対して、経営資金の交付及び就農後の経営発展のために行う機械・施設等の導入に必要な経費の助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営発展支援事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象：1人（1農家） ・交付金額：3,246,000円 ・事業内容：家畜の導入（繁殖雌牛7頭） ○経営開始資金 <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象：2人（2農家） ・交付金額：4,500,000円 ○旧農業次世代人材投資資金 <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象：10人（7農家） ・交付金額：10,500,000円 	<p>令和4年度において2人が新規就農を開始し、また、資金の交付が新規就農者の経営の発展及び安定化の一助となった。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
農業振興費 (続き)	<p>むつ市水稻農家支援事業 564,179円</p> <p>令和3年産米の価格下落の影響を大きく受けた水稻農家に対して、令和4年産米の作付面積に応じて給付金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請件数：18件 ・交付金額：564,179円 	生産者の事業継続に貢献した。
	<p>むつ市あんしん飲食店等・生産者支援事業（農業分） 1,800,000円</p> <p>令和4年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経営が悪化または感染対策を行った農業及び畜産事業者に対し、応援金として1事業者あたり一律10万円の交付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請件数：18件 ・交付金額：1,800,000円 	生産者の事業継続に貢献した。
	<p>燃油価格高騰対策事業（農業分） 1,032,100円</p> <p>燃油価格の高騰により事業運営に支障が生じている農業及び畜産事業者に対し、令和4年度分の自動車税・軽自動車税支払額分を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請件数：40件 ・交付金額：1,032,100円 	生産者の事業継続に貢献した。

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
農 地 費 18,133,822	<p>土地改良施設維持管理事業費補助金 1,365,000円</p> <p>土地改良区等の農業用施設の維持管理に係る経費に対する助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むつ山辺沢土地改良区：250,000円 ・川内町土地改良区：415,000円 ・大畑土地改良区：700,000円 	<p>農業用施設の維持管理に必要な経費を助成することで、各土地改良区内において必要な維持活動を行うことができた。</p>
	<p>ため池等整備事業負担金（早掛沼整備事業） 8,952,735円</p> <p>早掛沼ため池は、十勝沖地震での決壊による改修から50年が経過しており、平成30年度に県が実施した耐震性能調査の結果、早急な防災対策工事が必要なことから、県が主体となり、農村地域防災減災事業（国補助）を活用し、令和3年度から令和7年度までの5か年の計画で改修工事を実施する。</p> <p>令和4年度は堤体工及び仮設道路工に係る事業費のうち、5.5%を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業場所：早掛沼ため池 ・事業内容：堤体工、仮設道路工 ・事業費：162,777,000円 ・負担金額：8,952,735円（負担割合5.5%） 	<p>事業は大方計画通りに進められており、改修工事の竣工後には、ため池の耐震や防災機能が強化され、市民の安全の向上が期待される。</p>
鳥 獣 対 策 費 32,931,491	<p>天然記念物ニホンザル・カモシカ食害対策事業 19,213,658円</p> <p>ニホンザルの群れ及び頭数の増加に伴い遊動域が拡大し、依然として農作物被害が発生していることから、文化庁の補助事業（2/3補助）を活用し、被害防止に効果のある電気柵を設置した。</p> <p>電気柵設置距離：1,300メートル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬：11,755,872円 ・職員手当等：1,189,063円 ・報償費：100,000円 ・旅費：356,266円 ・需用費：29,757円 ・委託料：833,800円 ・原材料費：4,948,900円 	<p>人員を配置してニホンザルの遊動域の調査を行ったほか、順次電気柵を設置し、農作物被害の軽減に努めた。</p>
	<p>ICT活用事業（ドローン活用事業）【デジタル化推進枠】 495,000円</p> <p>昨今ニホンザルがむつ市全域に活動域を広げており、農作物等に被害を与えている。市で任用している野猿監視人がサルの追い払い等を行っているが年々活動域を広げており、被害対策が追いつかなくなることが懸念される。一方、異業種分野に目を向けると、ICTの一つであるドローンを活用したサルの追い払いに取り組んでいる地域がある。ドローンを活用することで、野猿監視人のサルの追い払いに係る業務負担量の軽減が見込まれ、また、より迅速な被害対策が可能となることにより、農作物等被害の軽減が期待できる。</p> <p>○効果検証業務委託料：495,000円</p>	<p>ドローンによるサルの追い上げに係る効果の検証を実施したが、逃げる個体もいれば、動じない個体もいることが確認された。</p>

事業項目及び事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
畜産振興費 46,062,275	<p>草地畜産基盤整備事業 20,335,000円</p> <p>畜産農家の飼料基盤の造成・整備、農家が活用する公共牧場の草地整備により、畜産業の安定的発展・地域活性化の推進を目指す。令和4年度は、事業主体である公益社団法人あおもり農業支援センターが草地整備に係る入札を行ったが不調となった。また、農家1戸の牛舎の建設を予定していたが、入札に必要な農地転用手続きに不測の日数を要したため、事業費の一部が繰越となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業場所：名子牧野、宮後牧野、永下牧野 ・事業内容：草地整備及び牛舎建設 ・委託料：20,335,000円 	事業の繰越があり、予定より遅れてはいるが、整備完了後は、自給飼料の増産や品質向上、生産性の向上及び農家の経営規模拡大が期待される。
	<p>むつ市農林水産業生産費高騰対策支援事業（畜産業分） 14,224,000円</p> <p>物価高により生産資材が高騰していることから、飼料費の一部を助成することにより事業継続の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請件数：37件 ・交付金額：14,224,000円 	生産者の事業継続に貢献した。
	<p>牧野施設等指定管理料（むつ地区・脇野沢地区） 31,191,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：田名部畜産農業協同組合 ・指定管理施設：むつ市宮後牧野、むつ市宮名子牧野、むつ市宮永下牧野、むつ市宮金谷沢牧野、むつ市宮後ふれあい牧場 ・施設利用頭数：宮後（牛）利用者 12戸、延頭数 2,533 名子（牛）利用者 38戸、延頭数 4,623 金谷沢（牛）利用者 24戸、延頭数 4,081 永下（牛）利用者 39戸、延頭数 14,629 合 計：利用者113戸、延頭数 25,866 ・指定管理者：一般社団法人むつ市脇野沢農業振興公社 ・指定管理施設：脇野沢瀬野牧野、脇野沢滝山牧野、脇野沢源藤城牧野、むつ市宮瀬野畜舎、むつ市宮滝山畜舎、むつ市宮源藤城畜舎 ・施設利用頭数：瀬野畜舎（牛）利用者 1戸、延頭数 10,527 滝山畜舎（牛）利用者 1戸、延頭数 6,658 合 計：利用者 2戸、延頭数 17,185 	むつ市宮後牧野等むつ地区の5施設は、指定管理者制度により施設の管理運営に係る経費節減を図ったほか、畜産農家に家畜管理サービスを提供し、畜産の振興を図った。 また、老朽化する各施設の管理に係る必要な修繕により、適正な管理に努めた。

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																					
林業総務費 30,447,430	<p>むつ市森林資源解析事業 23,199,000円</p> <p>市内の民有林について、航空レーザー測量の既存成果を活用し、樹種や樹高、本数、材積等の森林資源情報や、傾斜や荒廃箇所等の路網・地形情報を整備した。</p> <p>○むつ市森林資源解析業務委託：23,199,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業範囲：約150km² ・事業内容：航空レーザー計測、路網計画基礎資料作成 森林資源解析 ・事業費：23,199,000円 	<p>民有林の現状をデータ化することで、現地調査や森林整備等の業務効率化が図られる。</p>																					
林業振興費 23,402,482	<p>森林環境譲与税基金積立金 14,986,972円</p> <p>森林環境譲与税を活用し、将来の森林の整備及びその促進に関する施策を実施するため、基金に積み立てた。</p> <p>○森林環境譲与税基金積立金：14,986,972円</p>	<p>森林整備等を目的とした財源を確保することにより、必要に応じ効果的な事業を実施できる。</p>																					
	<p>むつ市豊かな森づくり補助金 8,084,712円</p> <p>市内の民有林について、森林資源の約8割が伐採時期を迎え、伐採が増加する一方、再生林が少ない状況にあることから、森林整備を推進するため、事業に要する経費の助成を行った。</p> <p>○むつ市豊かな森づくり補助金：8,084,712円</p> <p>実績：</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>人工造林：</td> <td>15.83ha</td> <td>3,941,384円</td> </tr> <tr> <td>下刈：</td> <td>84.32ha</td> <td>2,685,072円</td> </tr> <tr> <td>枝打：</td> <td>2.14ha</td> <td>17,373円</td> </tr> <tr> <td>除伐：</td> <td>5.60ha</td> <td>53,365円</td> </tr> <tr> <td>保育間伐：</td> <td>29.55ha</td> <td>595,163円</td> </tr> <tr> <td>間伐：</td> <td>29.95ha</td> <td>701,606円</td> </tr> <tr> <td>小計：</td> <td>167.39ha</td> <td>7,993,963円</td> </tr> </table> <p>作業道整備：3,300m 90,749円</p>	人工造林：	15.83ha	3,941,384円	下刈：	84.32ha	2,685,072円	枝打：	2.14ha	17,373円	除伐：	5.60ha	53,365円	保育間伐：	29.55ha	595,163円	間伐：	29.95ha	701,606円	小計：	167.39ha	7,993,963円	<p>補助金を継続することで、森林整備面積の拡大や森林の多面的機能の発揮、持続可能な林業の実現を図っていく。</p>
人工造林：	15.83ha	3,941,384円																					
下刈：	84.32ha	2,685,072円																					
枝打：	2.14ha	17,373円																					
除伐：	5.60ha	53,365円																					
保育間伐：	29.55ha	595,163円																					
間伐：	29.95ha	701,606円																					
小計：	167.39ha	7,993,963円																					

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
水産振興費 163,625,430	<p>むつ市漁業共済掛金補助金</p> <p>漁業者の生産金額や漁獲金額が、不作・不漁により減少した場合の損失を補償する漁業共済への加入を促進し、漁業経営の安定に資するために共済掛金の一部を補助した。</p> <p>①特定養殖共済（ホタテ貝養殖業） 3,139,823円 事業主体：むつ市漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 20,596,739円×5%（補助率） ≒ 1,029,823 円 事業主体：川内町漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 29,788,425円×5%（補助率） ≒ 1,489,399 円 事業主体：脇野沢村漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 12,412,262円×5%（補助率） ≒ 620,601 円</p> <p>②養殖共済（さけ・ます養殖業） 13,332円 事業主体：大畑町漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 190,464円×7%（補助率） ≒ 13,332 円</p> <p>③漁獲共済 2,708,011円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁船漁業 事業主体：大畑町漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 8,364,814円×7%（補助率） ≒ 585,533 円 ・定置漁業 事業主体：関根浜漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 3,952,803円×5%（補助率） ≒ 197,636 円 事業主体：大畑町漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 13,388,761円×7%（補助率） ≒ 937,211 円 事業主体：脇野沢村漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 16,510,176円×5%（補助率） ≒ 825,501 円 ・こんぶ漁業 事業主体：関根浜漁業協同組合 補助金額：前年度純共済掛金 3,242,605円×5%（補助率） ≒ 162,130 円 <p>補助金総額：①+②+③= 5,861,166 円</p>	<p>漁業者の漁業共済への継続加入及び漁家経営の安定化に寄与できた。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
水産振興費 (続き)	<p>各種種苗放流支援事業</p> <p>ヤマメ、アユ、サクラマス、アワビ種苗放流に要する経費の一部を補助し、水産資源の維持増大と漁業生産の安定を図った。</p> <p>①サクラマス種苗放流事業費補助金 事業主体：川内町内水面漁業協同組合 実施場所：川内町獅子畑 事業費：1,150,000円 事業内容：サクラマス30,000尾幼魚放流 補助金額：575,000円</p> <p>②ヤマメ・アユ・サクラマス種苗放流事業費補助金 事業主体：大畑町漁業協同組合 実施場所：大畑川本・支流（ヤマメ5か所、アユ3か所、サクラマス1か所） 事業費：1,673,780円 事業内容：ヤマメ50,000尾、アユ110kg、サクラマス稚魚・幼魚30,000尾放流 補助金額：800,000円（定額）</p> <p>③アワビ稚貝放流事業費補助金 事業主体：大畑町漁業協同組合 実施場所：赤川～正津川地先 事業費：1,237,500円 事業内容：アワビ稚貝平均殻長33mm 15,000個放流 補助金額：600,000円（定額）</p> <p>補助金総額：①+②+③＝ 1,975,000 円</p>	<p>アユ、ヤマメの継続的な稚魚放流により、大畑川には毎年多数の遊漁者が訪れており、観光面での相乗効果もあるほか、ヤマメについては豪雨災害により大量に死滅したため、積極的な放流が必要である。</p> <p>またヤマメは一部が降海し、サクラマスとなることから、サクラマス幼魚の放流と併せて漁業者の所得向上に寄与していると考えている。</p> <p>高値取引されるアワビについても、安定した数量の漁獲に寄与している。</p>
	<p>ナマコ資源増殖推進事業</p> <p>ナマコの育成及び成長に適した基質（石材）の設置やナマコ種苗の放流等によりナマコ資源を増加させ、漁業所得の向上を図った。</p> <p>①事業主体：むつ市漁業協同組合 実施場所：むつ市大字奥内字浜奥内地先 事業費：1,600,000円 事業内容：増殖場造成面積 A=2,500㎡ 投石によるナマコ増殖場造成 補助率：1/2以内 補助金額：800,000円</p> <p>②事業主体：川内町漁業協同組合 実施場所：むつ市川内町川内地先 事業費：2,997,000円 事業内容：稚ナマコ購入・放流 44,400個 補助率：1/2以内 補助金額：1,480,000円</p> <p>③事業主体：脇野沢村漁業協同組合 実施場所：むつ市脇野沢地先 事業費：1,500,000円 事業内容：稚ナマコ購入・放流 20,000個 補助金額：600,000円</p> <p>補助金総額：①+②+③＝ 2,880,000円</p>	<p>増殖場のモニタリング結果によると、ナマコ平均生息密度は、むつ地区（投石）で1㎡あたり0.3個（対象区生息なし）、川内地区（藻場ブロック設置）では9.4個（対象区0.2個）生息しており、継続して行うことで資源増殖の効果がある。</p> <p>※対象区：増殖場造成未着手の地点</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
水産振興費 (続き)	<p>関根浜沿岸漁業振興対策事業</p> <p>①アワビ稚貝放流事業</p> <p>関根浜漁協が関根浜沿岸漁業振興基金を活用してアワビ稚貝放流を行うことにより、資源の維持増大に努め、関根浜地区漁業者の経営安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：関根浜漁業協同組合 ・実施場所：出戸・烏沢地先 ・事業費：1,072,500円 ・事業内容：アワビ稚貝平均殻長30mm 13,000個放流 ・補助金額：1,072,500円 <p>②上架施設修繕事業</p> <p>漁船の修理に利用されている上架施設（上架ワイヤー交換）の修繕を行い、施設の安全利用及び利用回数増加を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業主体：関根浜漁業協同組合 実施場所：むつ市大字関根字前浜地内 事業費：1,496,000円 事業内容：上架施設ウインチワイヤー交換 補助金額：1,496,000円 <p>③漁場環境保全事業</p> <p>放置されている定置網を回収したことにより、漁場環境の保全並びに沿岸漁業の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業主体：関根浜漁業協同組合 実施場所：むつ市大字関根浜沿岸域（北関根沖） 事業費：47,086,930円 事業内容：定置網回収・海底残骸物撤去 補助金額：47,086,930円 <p>補助金総額：①+②+③＝ 49,655,430円</p>	<p>関根浜漁協のアワビの水揚量は1t以上の水揚量を維持していたが、減少傾向にあるため本事業を継続して行うことによって資源量を維持できるものと考えられる。</p> <p>漁船の修理に利用されている上架施設（上架ワイヤー交換）の修繕を行い、施設の安全利用及び利用回数増加が図られたと考えられる。</p> <p>現在使用されていない放置された定置網を回収することで、漁場環境の保全並びに沿岸漁業の安定が図られたと考えられる。 また、海底残骸物を撤去することで、ヤリイカ産卵礁の漁場形成や底建網を設置する海域の確保が図られたと考えられる。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
水産振興費 (続き)	<p>むつ市あんしん飲食店等・生産者支援事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済的な損失を受けている生産者の事業継続を目的に、むつ市あんしん生産者応援金の交付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請期間：令和4年5月9日～7月31日 ・申請者数：134件 ・交付数：134件 ・交付額：13,400,000円 	<p>漁業者の事業継続を支援することができた。</p>
	<p>燃油価格高騰対策事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症に起因した燃油価格高騰の影響を受けている生産者の事業継続を目的に、むつ市あんしん事業者等漁船燃油支援金の交付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請期間：令和4年7月25日～10月31日 【漁船】申請者数：246件 【自動車】申請者数：206件 交付数：246件 交付数：206件 交付額：16,814,650円 交付額：3,485,300円 	<p>漁業者の事業継続を支援することができた。</p>
	<p>むつ市農林水産業生産費高騰対策支援事業（水産業分）</p> <p>コロナ渦における飼料費高騰の影響を受けている生産者の事業継続を目的に、むつ市あんしん事業者等農林水産業生産費高騰対策支援金の交付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請期間：令和4年11月30日～令和5年2月28日 ・申請者数：5件 ・交付数：5件 ・交付額：1,584,000円 	<p>漁業者の事業継続を支援することができた。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
漁 港 施 設 整 備 費 198,533,000	<p>下北地区水産物供給基盤機能保全事業負担金（大畑漁港）</p> <p>機能保全計画書に基づいた保全工事を行い、漁港施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：151,172,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：151,172,000円×1/10=15,117,200円 ・事業内容：物揚場 L=56.8m、-3.0m岸壁 L=53.1m 	<p>老朽化した施設の機能を保全することにより、施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図ることに寄与した。</p>
	<p>下北地区水産物供給基盤機能保全事業負担金（正津川漁港）</p> <p>機能保全計画書に基づいた保全工事を行い、漁港施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：42,488,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：42,488,000円×1/10=4,248,800円 ・事業内容：西防波堤 L=10.0m 	<p>老朽化した施設の機能を保全することにより、施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図ることに寄与した。</p>
	<p>下北地区水産物供給基盤機能保全事業負担金（脇野沢漁港）</p> <p>機能保全計画書に基づいた保全工事を行い、漁港施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：10,000,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：10,000,000円×1/10=1,000,000円 ・事業内容：西防波堤 L=6.0m 	<p>老朽化した施設の機能を保全することにより、施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図ることに寄与した。</p>
	<p>陸奥湾沿岸地区漁港施設機能強化事業負担金（脇野沢漁港）</p> <p>荒天時の越波により、漁業活動に支障をきたしているため、安全な漁業活動の確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：217,340,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：217,340,000円×1/10=21,734,000円 ・事業内容：護岸 L=146.9m 	<p>荒天時の越波対策のため護岸を高くしたことにより安全な漁業活動が確保された。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
漁 港 施 設 整 備 費 (続き)	<p>むつ地区水産物供給基盤機能保全事業</p> <p>機能保全計画書に基づいた保全工事を行い、漁港施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：130,823,000円 ・負担割合：国2/4、県1/4、市1/4 ・事業内容：(浜奥内漁港)設計業務 N=1.0式、 -3.5m航路 A=5,107㎡ (関根漁港) 設計業務 N=1.0式、 新東防波堤 L=26.1m -2.0m物揚場 N=1.0式 	<p>機能保全計画書に基づき、計画的かつ効率的な保全工事実施と、適正な維持管理を行っていくことができる。</p>
	<p>大畑地区漁港施設機能強化事業負担金（大畑漁港）</p> <p>本漁港では、荒天時の越波により、漁業活動に支障をきたしているため、安全な漁業活動ができるよう護岸の高上げを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：115,000,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：115,000,000円×1/10=11,500,000円 ・事業内容：西護岸 L=59.7m、第1東防波堤 L=38.9m 	<p>荒天時の越波対策のため護岸を高くしたことにより安全な漁業活動が確保された。</p>
	<p>檜川地区漁港施設機能強化事業負担金（檜川漁港）</p> <p>近年の波高増大に伴う港内へ進入波により港内静穏度が悪く、漁船が係留施設に接触して破損するなどの被害が発生していることから、波浪に対する機能強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：100,000,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：100,000,000円×1/10=10,000,000円 ・事業内容：沖防波堤 L=67.5m（地盤改良） 	<p>防波堤を整備することにより港内静穏度が向上し安全な漁業活動の確保が期待される。</p>
	<p>大畑地区漁港機能増進事業負担金（大畑漁港）</p> <p>漁港ストック効果の最大化を図りつつ、漁村の活力を取り戻すため、就労環境の改善、安全性の向上及び漁港施設の有効活用等に資する施設の整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：14,000,000円 ・負担割合：国5/10、県4/10、市1/10 ・市負担額：14,000,000円×1/10=1,400,000円 ・事業内容：車止め及び梯子設置 	<p>車止めの設置や梯子を補修したことにより安全な漁業活動が確保された。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
関根漁港施設 整備費 44,814,000	<p>関根地区漁村再生交付金事業（関根漁港）</p> <p>漁業就労環境等の改善を図るため、漁港用地の整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費：44,814,000円 ・負担割合：国2/4、県1/4、市1/4 ・事業内容：設計業務 N=1.0式、用地護岸 L=231.6m、 用地 N=1.0式、安全情報伝達施設 N=1.0式、 津波避難案内看板 N=1.0式、密漁防止看板 N=1.0式 	<p>本事業により、漁具積込・運搬等の漁業活動の効率性の向上及び漁業就業環境の改善並びに住宅地での悪臭等、生活環境の改善が図られる。</p>

6. 商工部門

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																																		
商工振興費 493,969,440	<p>商工団体の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="384 389 847 712"> <thead> <tr> <th>団 体 名</th> <th>補 助 金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>むつ商工会議所</td> <td>7,718,000</td> </tr> <tr> <td>むつ市川内町商工会</td> <td>1,710,000</td> </tr> <tr> <td>大畑町商工会</td> <td>1,890,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>11,318,000</td> </tr> </tbody> </table>	団 体 名	補 助 金	むつ商工会議所	7,718,000	むつ市川内町商工会	1,710,000	大畑町商工会	1,890,000	合 計	11,318,000	<p>地域経済の総合的振興のため、市内商工会議所や商工会が行う事業に対して補助金を拠出することで、充実した事業運営となった。</p>																								
団 体 名	補 助 金																																			
むつ商工会議所	7,718,000																																			
むつ市川内町商工会	1,710,000																																			
大畑町商工会	1,890,000																																			
合 計	11,318,000																																			
	<p>中小企業の金融対策</p> <p>○中小企業融資特別保証制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別保証制度融資信用保証料負担金 10,472,738円 「小口・小口零細・創業」分保証料 ・特別保証制度融資原資預託金 216,000,000円 「小口資金特別保証制度」 「事業活性化資金特別保証制度」 <p>特別保証制度利用状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：件、%)</p> <table border="1" data-bbox="384 1256 943 1711"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th colspan="2">小 口</th> <th colspan="2">事 業 活 性 化</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>消化率</th> <th>件数</th> <th>消化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>107</td> <td>74.4</td> <td>27</td> <td>44.2</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>81</td> <td>58.7</td> <td>38</td> <td>54.8</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>148</td> <td>86.8</td> <td>11</td> <td>21.5</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>77</td> <td>53.5</td> <td>21</td> <td>30.3</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>69</td> <td>56.4</td> <td>13</td> <td>27.0</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	小 口		事 業 活 性 化		件数	消化率	件数	消化率	平成30年度	107	74.4	27	44.2	令和元年度	81	58.7	38	54.8	令和2年度	148	86.8	11	21.5	令和3年度	77	53.5	21	30.3	令和4年度	69	56.4	13	27.0	<p>市内中小企業への融資が円滑になるとともに、企業の資金繰りに係る負担が軽減された。</p>
年 度	小 口		事 業 活 性 化																																	
	件数	消化率	件数	消化率																																
平成30年度	107	74.4	27	44.2																																
令和元年度	81	58.7	38	54.8																																
令和2年度	148	86.8	11	21.5																																
令和3年度	77	53.5	21	30.3																																
令和4年度	69	56.4	13	27.0																																

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果																		
商工振興費 (続き)	<p>地域連携協議会負担金 2,500,000円</p> <p>地元企業、エネルギー事業者、研究機関等を会員とした「下北・むつ市企業連携協議会」に負担金等を拠出したほか、第2種放射線取扱主任者試験受験対策講習会に係る高校生分のテキスト代を市が負担し、受講生の拡大を図った。</p> <p>○下北・むつ市企業連携協議会会員数・・・53団体 ※令和4年度末時点の1号会員数</p> <p>○第2種放射線取扱主任者試験受験対策講習会</p> <table border="1" data-bbox="363 678 1010 1099"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>受講者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>21人 (13人)</td> <td>2人 (1人)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>27人 (12人)</td> <td>1人 (0人)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>15人 (6人)</td> <td>0人 (0人)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>21人 (14人)</td> <td>1人 (0人)</td> </tr> <tr> <td>累 計 (平成22年度～)</td> <td>403人 (158人)</td> <td>80人 (10人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>() うち高校生数</p>	年 度	受講者数	合格者数	令和元年度	21人 (13人)	2人 (1人)	令和2年度	27人 (12人)	1人 (0人)	令和3年度	15人 (6人)	0人 (0人)	令和4年度	21人 (14人)	1人 (0人)	累 計 (平成22年度～)	403人 (158人)	80人 (10人)	講習会の実施等、下北・むつ市企業連携協議会の事業を通じ、地域企業の技術力向上、人材育成、産業振興に寄与した。
年 度	受講者数	合格者数																		
令和元年度	21人 (13人)	2人 (1人)																		
令和2年度	27人 (12人)	1人 (0人)																		
令和3年度	15人 (6人)	0人 (0人)																		
令和4年度	21人 (14人)	1人 (0人)																		
累 計 (平成22年度～)	403人 (158人)	80人 (10人)																		
	<p>中小企業経営安定化支援（特別枠）事業</p> <p>令和2年度に実施した中小企業経営安定化支援（特別枠）に係る利子補給（令和4年度分）</p> <p>・中小企業融資特別保証制度（特別枠）負担金 3,311,733円</p>	令和2年度に、緊急的かつ迅速な資金繰りのためにセーフティネット保証4号、5号、危機関連保証の認定を条件に融資を受けた75事業者の経営安定化に寄与した。																		
	<p>むつ市プレミアム付飲食券事業 37,126,829円</p> <p>コロナ禍において経営が悪化している市内飲食店を支援するため、むつ市感染症対策あんしん飲食店等認定制度の認定を受けていることを条件として取扱飲食店を募集した。1セット（500円券10枚）を3,000円とし、2,000円分お得なプレミアム付飲食券をむつ市民に販売した。</p> <p>○プレミアム付飲食券発行等業務委託料 7,889,629円 ○プレミアム付飲食券プレミアム負担金 29,237,200円</p> <p>・発 行 数： 15,000セット ・販売セット数： 14,665セット (97.77%) ・販売枚数： 146,650枚 ・販売金額：43,995,000円 ・使用（換金）枚数： 146,186枚 (99.68%) ・使用（換金）額：73,093,000円</p>	市内152店舗が参加し、市内における個人消費の拡大及び市外への消費流出の防止により、市内経済の活性化に寄与した。																		

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
商工振興費 (続き)	<p>むつ市のうまい生産者応援キャンペーン事業 10,791,000円</p> <p>コロナ禍において消費が減退している市中経済の活性化を図るとともに、特産品の地産地消を図った。</p> <p>○むつ市のうまい生産者応援キャンペーン事業業務委託料 10,791,000円</p> <p>・応募総数：26,435通</p>	<p>地域内の消費喚起とともに、当選者624人に総額624万円相当の地元特産品を景品として贈呈することで、市内事業者の支援及び特産品の魅力を再認識してもらった機会を創出した。</p>
	<p>むつ市プレミアム付商品券事業【繰越明許】 63,254,282円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内経済の活性化と市内における個人消費の拡大及び市外への消費流出を防ぐことを目的に、1セット（1,000円券12枚）を10,000円とし、2,000円分お得なプレミアム付商品券をむつ市民に販売した。</p> <p>○プレミアム付商品券発行等業務委託料 5,277,781円 ○プレミアム付商品券プレミアム負担金 57,976,501円</p> <p>・発行数：30,000セット ・販売セット数：29,040セット（96.80%） ・販売枚数：348,480枚 ・販売金額：290,400,000円 ・使用（換金）枚数：347,859枚（99.82%） ・使用（換金）額：347,859,000円</p>	<p>市内476店舗が参加し、市内における個人消費の拡大及び市外への消費流出の防止により、市内経済の活性化に寄与した。</p>
	<p>むつ市あんしん飲食店等・生産者支援事業（商工業分）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化したむつ市あんしん飲食店等認定制度の認定を受けている事業所を対象に、応援金を交付した。</p> <p>○事業継続応援金 100,000×634事業所＝63,400,000円</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている事業所の事業継続を支援した。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果										
商工振興費 (続き)	<p>商工振興対策事業</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="384 387 1050 712"> <thead> <tr> <th>団 体 名</th> <th>負 担 金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本貿易振興機構青森貿易情報センター</td> <td>364,000</td> </tr> <tr> <td>青森県中小企業団体中央会</td> <td>1,000,000</td> </tr> <tr> <td>青森県たばこ販売協同組合むつ支部</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,564,000</td> </tr> </tbody> </table>	団 体 名	負 担 金	日本貿易振興機構青森貿易情報センター	364,000	青森県中小企業団体中央会	1,000,000	青森県たばこ販売協同組合むつ支部	200,000	合 計	1,564,000	<p>市内事業者の支援活動を行っている関係機関に対して負担金を拠出することで、事業者の経営革新に寄与した。</p>
	団 体 名	負 担 金										
	日本貿易振興機構青森貿易情報センター	364,000										
	青森県中小企業団体中央会	1,000,000										
青森県たばこ販売協同組合むつ支部	200,000											
合 計	1,564,000											
<p>企業誘致推進事業</p> <p>○むつ市企業誘致促進条例事業所賃借助成金 (単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="384 936 967 1261"> <thead> <tr> <th>企 業 名</th> <th>助 成 金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社エスプールグローバル</td> <td>176,000</td> </tr> <tr> <td>株式会社ライトカフェ</td> <td>490,000</td> </tr> <tr> <td>株式会社シモムラ</td> <td>8,000,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>8,666,000</td> </tr> </tbody> </table>	企 業 名	助 成 金	株式会社エスプールグローバル	176,000	株式会社ライトカフェ	490,000	株式会社シモムラ	8,000,000	合 計	8,666,000	<p>新たな企業の誘致とともに、誘致企業の事業運営・地域定着を支援した。</p>	
企 業 名	助 成 金											
株式会社エスプールグローバル	176,000											
株式会社ライトカフェ	490,000											
株式会社シモムラ	8,000,000											
合 計	8,666,000											
<p>中小企業IT活用支援事業</p> <p>○デジタル地域通貨導入に向けた先進地視察 503,720円 参加者7人 視察先：東京都、群馬県沼田市、千葉県木更津市</p>	<p>先進地での運用状況等を実際に体験するとともに、関係者との意見交換等を通して、本市でのデジタル地域通貨導入に向けた情報を収集し、知見を深めた。</p>											
<p>燃油価格高騰対策事業（商工業分）</p> <p>燃油価格の高騰により事業運営に支障が生じている運送事業者及び市感染症対策あんしん飲食店等認定制度の認定を受けている事業所に対して、令和4年度の自動車税・軽自動車税の支払額分を支援金として交付した。</p> <p>○運送事業者・あんしん飲食店等燃油高騰対策支援金 30,483,700円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者：33件、交付額：9,218,100円 ・認定事業所：663件、交付額：21,265,600円 <p>○むつ市燃油価格高騰対策事業申請受付業務委託料 6,349,728円</p>	<p>感染症拡大及び燃油価格高騰により影響を受けている事業者の負担を軽減した。</p>											

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
観 光 費 160,022,077	<p>観光関連団体負担金・補助金 9,064,751円</p> <p>地域経済の振興及び文化の向上に寄与することを目的に、むつ市内の各観光協会に補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人むつ市観光協会 4,781,460円 ・川内町観光協会 1,131,291円 ・大畑町観光協会 700,000円 ・むつ市脇野沢地区観光協会 1,522,000円 	<p>市内各観光協会に対し事業費を補助することで観光関連事業運営の充実が図られた。</p>
	<p>Satoyama推進事業 2,360,116円</p> <p>英字新聞JapanTimesの記事掲載を活用してむつ市の魅力を国内外に向け発信し、誘客及び物販の促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Satoyama推進コンソーシアム負担金 1,320,000円 	<p>シンガポール国立大学との連携に関する記事の掲載でむつ・下北の魅力を国内外に発信でき、インバウンド誘客へのアプローチが図られた。</p>
	<p>下北ジオパークによる観光地域づくり（しもきたDMO）推進事業（TABI負担金） 13,826,000円</p> <p>下北半島6自治体による観光振興の舵取りを担う地域連携DMO『一般社団法人しもきたTABIあしすと』に負担金及び会費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人しもきたTABIあしすと負担金 13,676,000円 ・一般社団法人しもきたTABIあしすと会費 150,000円 	<p>しもきたTABIあしすとによる観光ルートバスの運行や地域コンテンツの造成、情報情報等により、当市をを含めた下北半島6自治体の広域観光振興が図られた。</p>
	<p>湯野川温泉濃々園建替事業 3,300,000円</p> <p>老朽化に伴い休館している湯野川温泉濃々園を建て替えることにより、新たな観光マインドに対応したワーケーション等の長期滞在型観光の推進を図るため、基本構想に基づく基本設計を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画作成業務委託料 3,300,000円 	<p>地域資源の活用や地域のにぎわい再生に取り組む任意団体が設立されるなど、地域活性化に対する機運が醸成された。</p>
	<p>むつ市宿泊業経営安定化事業 18,400,000円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期化や燃料価格高騰、物価の高騰により、経営に直接影響を受けた宿泊業を営む事業者の事業継続を支援するため、市内の宿泊業を営む事業者36件に対し、令和4年度分の固定資産税額の3割相当額を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊業経営安定化支援金 18,400,000円 	<p>コロナ禍による利用客減の救済措置として、大いに効果がみられた。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
むつ来さまい館 等 管 理 費 67,130,941	<p>むつ来さまい館等3施設指定管理料 59,815,000円</p> <p>【3施設指定管理概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：むつ商工会議所 ・指定管理施設：むつ来さまい館、むつ下北観光物産館、むつ市イベント広場 ・施設利用者：令和4年度 91,680人 <p>【指定管理料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営通常分 55,300,000円 ・電気料金高騰に係る追加分 4,515,000円 	<p>指定管理者制度の導入により、施設の管理運営に係る効率性、経費節減及び利便性が向上した。</p> <p>また、各種イベントを感染症対策の上再開したことで、利用者数が前年度に比べて大幅に増加した。</p>
産 業 振 興 費 58,902,234	<p>公益社団法人下北物産協会補助金 4,230,000円</p> <p>むつ下北地域の特産品やお土産品等を市内外に幅広くPRすることにより、観光客の増加や地域産品の消費拡大につなげ、地域経済の活性化を図ることを目的に補助金を交付した。</p> <p>○補助対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR下北駅前直営売店運営事業 ・「寒さに挑戦！！しもきた冬まつり」 <p>地域特産品活用促進事業 3,598,780円</p> <p>海上自衛隊大湊基地所属の部隊で提供されている「海自カレー」と航空自衛隊第42警戒隊で提供されている「空自空上げ（からあげ）」を活用した事業を実施する「大湊海自カレー普及会」と「大湊Sora空っ！普及会」へ負担金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大湊海自カレー普及会負担金 2,500,000円 提供数 6,832食 ・大湊S o r a 空っ！普及会負担金 1,000,000円 提供数 13,372食 <p>むつ市のうまい！ステップアップ事業 1,341,000円</p> <p>「稼げる地域」への成長を目指し、市内の中小企業の販路開拓・拡大を支援するため、国内外で開催される商談会や見本市、物産展等の出展に要する経費及び新商品の開発や既存商品のブラッシュアップなどに要する経費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むつ市のうまい！販路開拓支援補助金（3件） 250,000円 ・むつ市のうまい！新商品開発支援補助金（8件） 1,091,000円 	<p>コロナ禍における安定運営及び売上回復への補助として、大いに効果がみられた。</p> <p>6月に開催した「大湊自衛隊グルメフェスティバル2022」は新型コロナウイルス感染症の影響下にもかかわらず、約1,500人の観客を集める成功を収め、来場者からも参加事業者からも大きな評価を得た。</p> <p>さらに、本事業を通じて、市民の皆様と自衛隊員との交流を深めることができた。</p> <p>新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞により、申請件数は想定を下回ったものの両事業とも今後につながる事業が展開できた。</p> <p>特に、新商品開発支援補助金を活用した商品は、ふるさと納税返礼品に採用されるケースも多く、交付後の事業者との連携も図られている。</p>

事業項目及び 事業費（決算額） 円	実 績 内 容	事 業 効 果
産業振興費 (続き)	<p>むつ市のうまい直送便「M-ロジ」事業 5,312,520円</p> <p>地域の特産品の販路拡大、地域の生産者・事業者の所得向上、一次産業の振興、地域経済の成長、関係人口の増加を目指し、令和4年度から下北物産協会所有のM-ロジ事業専用トラックによるむつ下北地域の特産品の首都圏への直送を実施。事業実施主体である公益社団法人下北物産協会に対し、事業費を補助した。</p> <p>・事業費補助金 5,000,000円</p>	<p>迅速な物流サービスの提供と、トラックセール等によるプロモーション事業を実施したことにより、特産品の販路の拡大と認知度の向上につながった。</p>
	<p>Aomori Global Advance Project 2022 7,363,430円</p> <p>下北地域内外の大学生とシンガポール国立大学の学生及びシンガポール在住のビジネスパーソンとが交流し、お互いの文化を学び合う機会を創造することで、国際的なビジネス感覚を養い、むつ下北地域の産業の高度化と担い手の育成を図った。</p> <p>・旅費 519,680円 ・振込手数料 13,750円 ・特別番組広告料 330,000円 ・コーディネート業務委託料 6,500,000円</p>	<p>大学生が「輸出の促進」や「インバウンドの促進」、「ブランディング」に関する3つのタスクへの取組により、今後の海外展開への活用が期待される。また、この取組を海外へ情報発信し、地域への関心、需要の醸成が図られた。</p>
	<p>むつ市のうまいでポケバル推進事業 3,124,760円</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、売上げが低迷している飲食事業者を支援するため、地域の特産品を活用した飲食店の料理を冷凍商品として販売、また、その工場や設備の維持管理に要する費用について、実施主体であるむつ市料理飲食店組合に補助金を支出した。</p> <p>・旅費 124,760円 ・むつ市のうまいでポケバル推進事業費補助金 3,000,000円</p>	<p>ECサイトやふるさと納税での取扱の継続に加え、オンラインショップへの新規出品や市内の他店舗での取扱を開始したことで、販路開拓・拡大と本事業の認知度向上が図られた。</p>
	<p>にぎわい再生イベント推進事業 25,000,000円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で疲弊した地域経済の再生を図るため、市内関係団体で組織する実行委員会に負担金を支出し、消費喚起と地域内外からの誘客を促しにぎわいを取り戻すイベントを開催する地域団体に対しイベント開催経費を補助した。</p> <p>・にぎわい再生イベント推進実行委員会負担金 25,000,000円</p> <p>○事業実績 主催イベント 1件 共催イベント 5件 開催経費補助 8件</p>	<p>実行委員会主催イベントでは来場者が20,000人、共催のイベントでは1,000人を超え、イベント出店者の売上増加につながるなど、地域経済の回復が図られた。</p>